

平成28年度 特別支援教育実技研修

○ 7月21日、本校職員が講師となり、それぞれの特技を生かした内容で実技研修を実施しました。明日からの教育実践に活かせる内容の研修をしていただき、有意義な研修となりました。

☆レッツ！アダプデッドエアロビク



・「エアロビ」と聞いてできるかどうか心配でしたが、①体を動かすことの楽しさ、②子どもの授業に取り入れることのできる動きが多くあること、③みんなで息を合わせて取り組むこと、等々を学ぶことができました。

☆手話(表現しよう)



・指文字、手話のコミュニケーション方法だけでなく、訓練方法も教えていただき、勉強になりました。手話だけでなく、発音のメカニズムについての資料もあり、勉強になりました。

☆木工室の活用(教材づくり)



・木工室を使うこと自体、ほとんど無かったので、今回は機械や器具の使い方を詳しく説明していただき、今後気軽に使えそうだと思います。今までできなかったこと、知らなかったことを知ること、さまざまな可能性を広げることができたと思います。教材づくりのヒントもいろいろと教えていただきとても良かったです。

☆摂食指導の基本



・広範囲な食環境から摂食機能に関する訓練や指導についての内容を分かりやすく学ぶことができました。わずかな粘度の違いによって口の中に広がる感覚の違いや飲み込むメカニズムの実体験ができ、キーワードは含水量、とろみ調整とつなぎ材料と再確認しました。

☆検査法とその利用



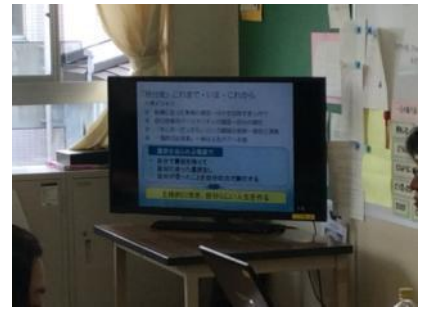
・今回の研修では、実際にどのような形で検査を行うのか知ることができ、また、自分の指導している子どもを対象として演習することができ、とても良い機会になりました。検査法によっての子どもの実態の読み取り方まで、きちんとできるようになりたいと感じました。

☆動作法～その技法と実践～



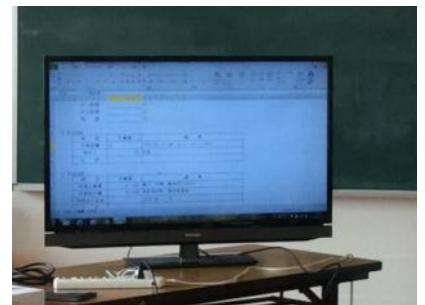
・緊張のゆるめ方が体感でき大変勉強になりました。コツ、ポイントはあるものの、それをいかに個に応じて、子どもの内面にかかわりを（意識させながら）働きかけ活かしていくのが大切かということに気がきました。今後に繋げていきたいと思います。

☆進路のいろは



・キャリア発達を支援する教育のポイントや、学校の進路状況として、卒業生を例に具体的に事業所について学ぶことができました。専門的な話が聞けて良かったです。また、スキルアップの必要性を感じました。

☆学校におけるICT活用法



・iPad や Excel の使い方など、今まで知りたくても聞けなかったり、あきらめて手間をかけて進めていたりしたことが楽にできました。長い目で見ても時間短縮につながる知識を得ることができ良かったです。